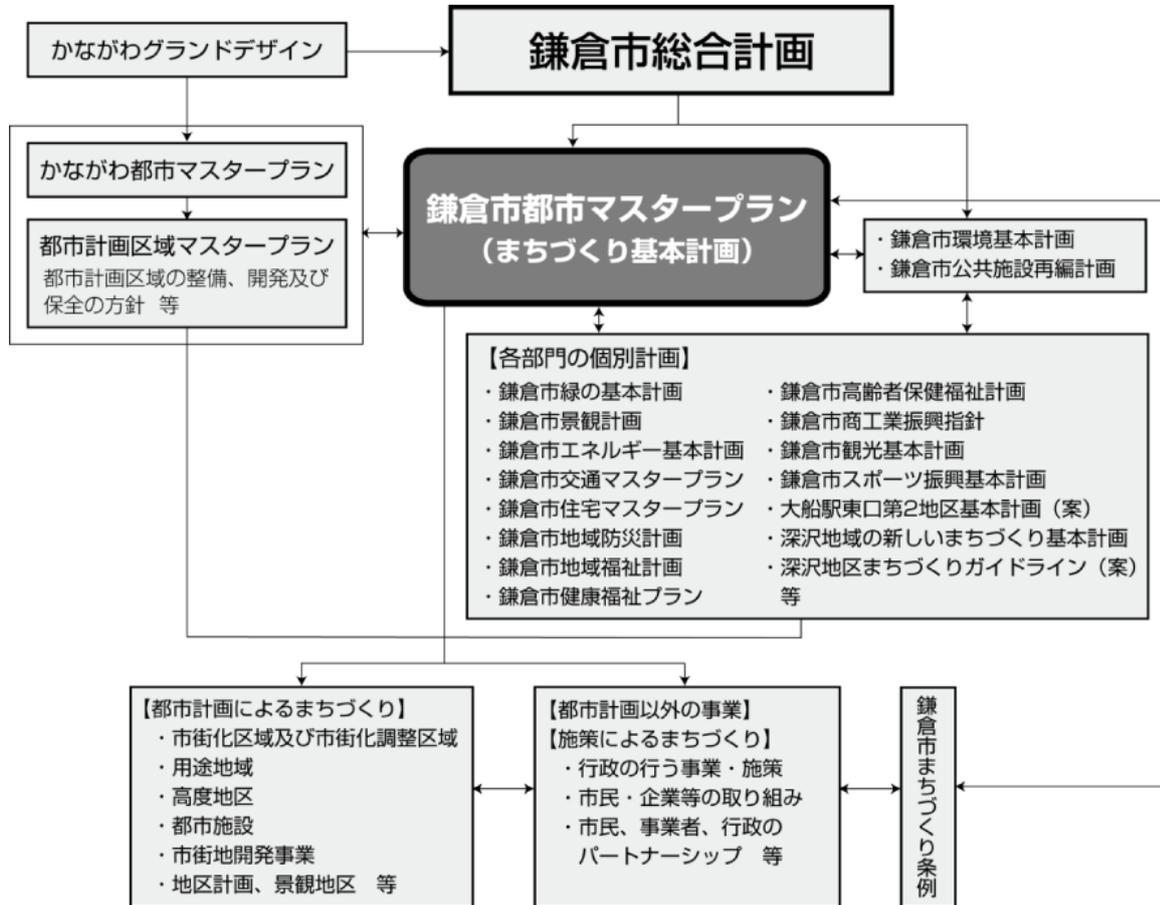


2、鎌倉市都市政策 都市マスタープランの考察

1、都市マスタープランの位置付け

図 都市マスタープランの位置付け



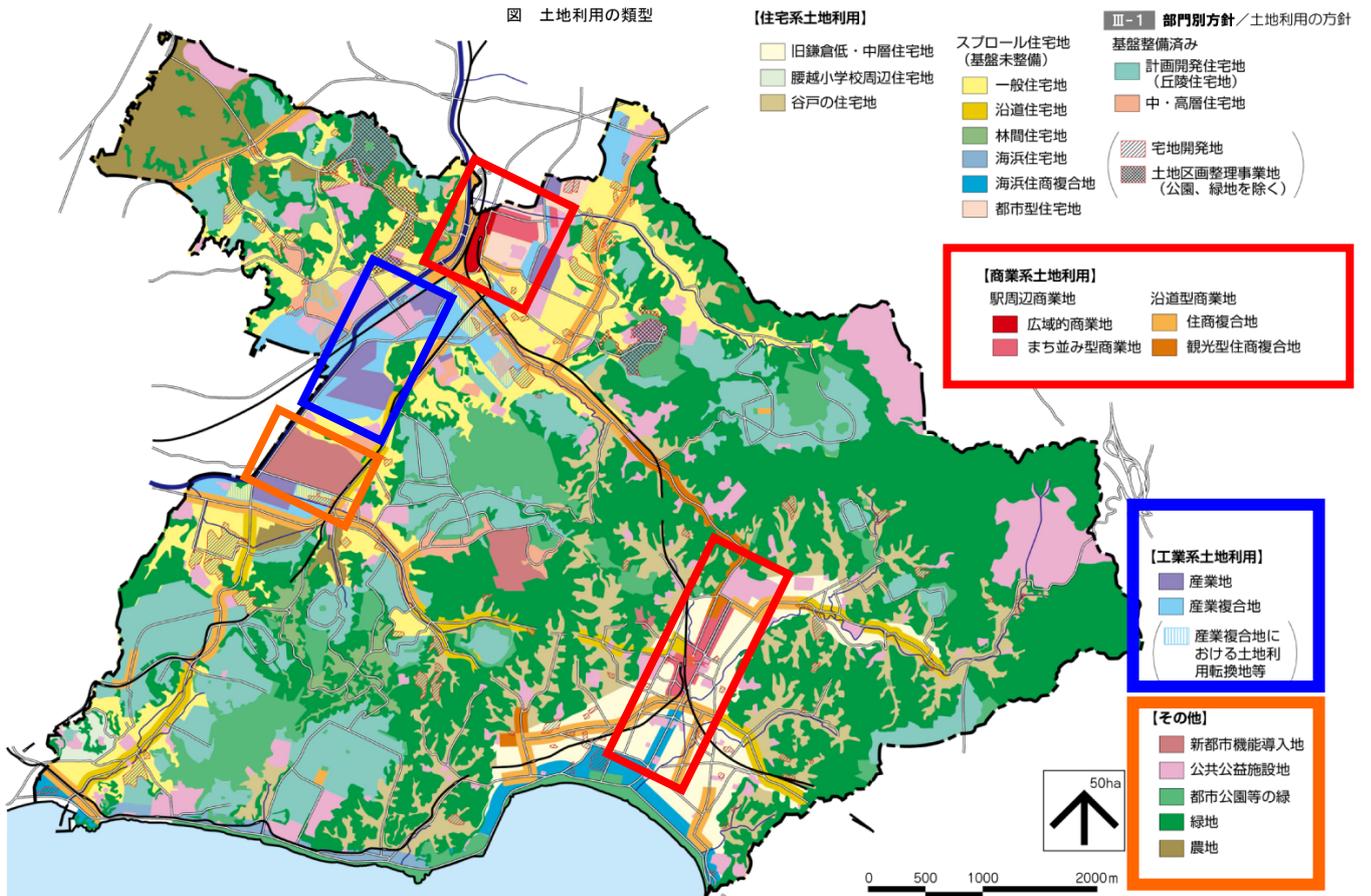
鎌倉市 施策 計画

第3次鎌倉市総合計画
都市マスタープラン
 鎌倉市緑の基本計画
 観光基本計画
 鎌倉市の地方創生の取組
 鎌倉市自治基本条例の検討
 鎌倉市緊急経済対策
 鎌倉市市政アドバイザー
 鎌倉市・藤沢市による都市連携
 8市連携市長会議
 三浦半島サミット
 公共施設再編の取組
 公共施設の耐震化の取組
 社会基盤施設マネジメント計画の取組

関連審議会

鎌倉市総合計画審議会
 鎌倉市公共施設再編計画策定委員会
 鎌倉市本庁舎整備方針策定委員会
 鎌倉市歴史的風致維持向上計画協議会
 鎌倉市観光基本計画推進委員会
 鎌倉市環境審議会
 鎌倉市まちづくり審議会
 鎌倉市都市計画審議会
 鎌倉市交通計画検討委員会
 鎌倉市交通計画検討委員会特別委員会
 鎌倉市景観審議会
 鎌倉市緑政審議会
 鎌倉市建築審査会

2、都市 MP 土地利用の方針



考察

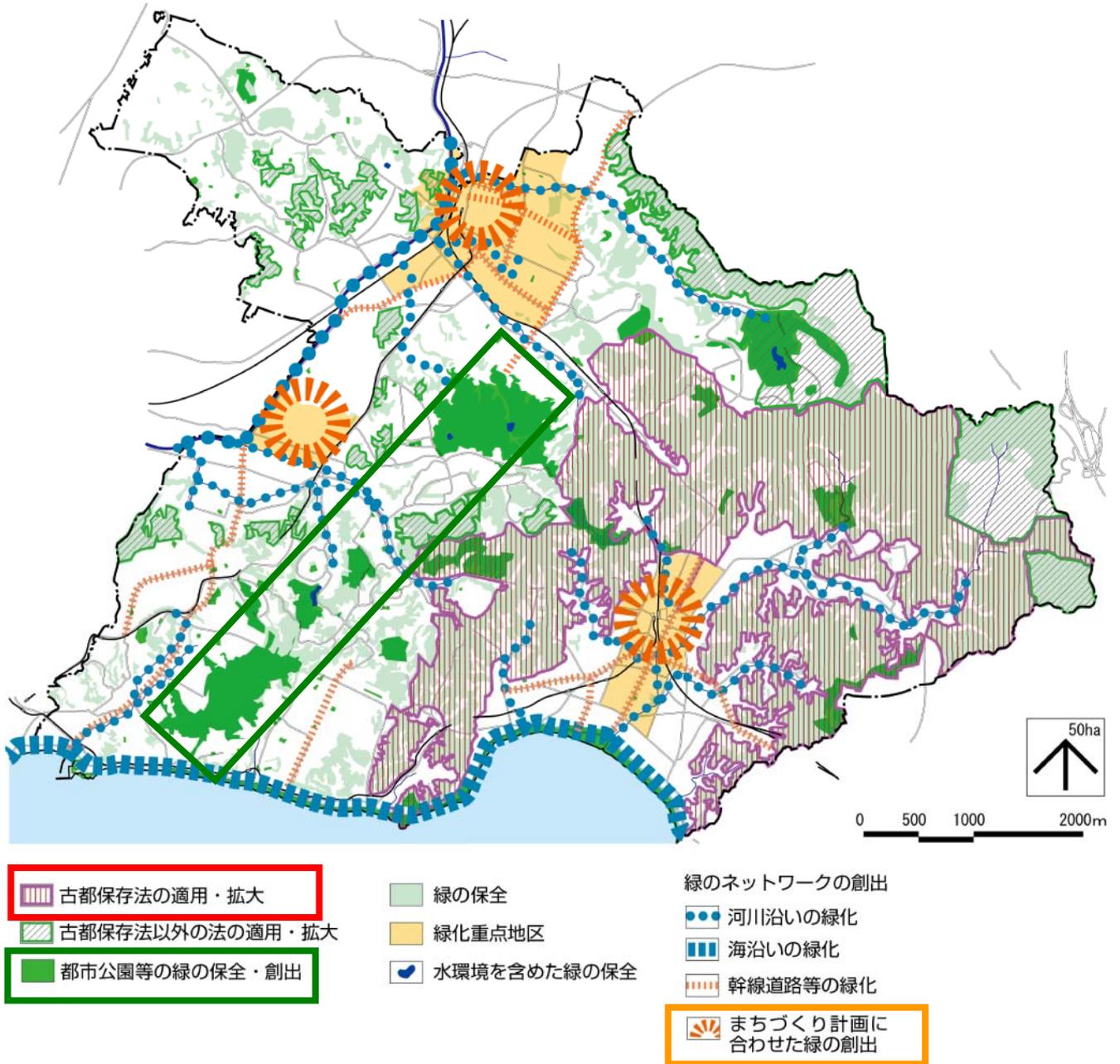
商業系土地利用は鎌倉市中心部、大船地域としている。

深沢地域は新駅構想があり、新都市機能の導入と工業系土地利用とされている。

したがって深沢地域は新産業誘致の有力候補地である。

3、都市 MP 自然環境の保全・回復の方針

図 自然環境の保全・回復の方針



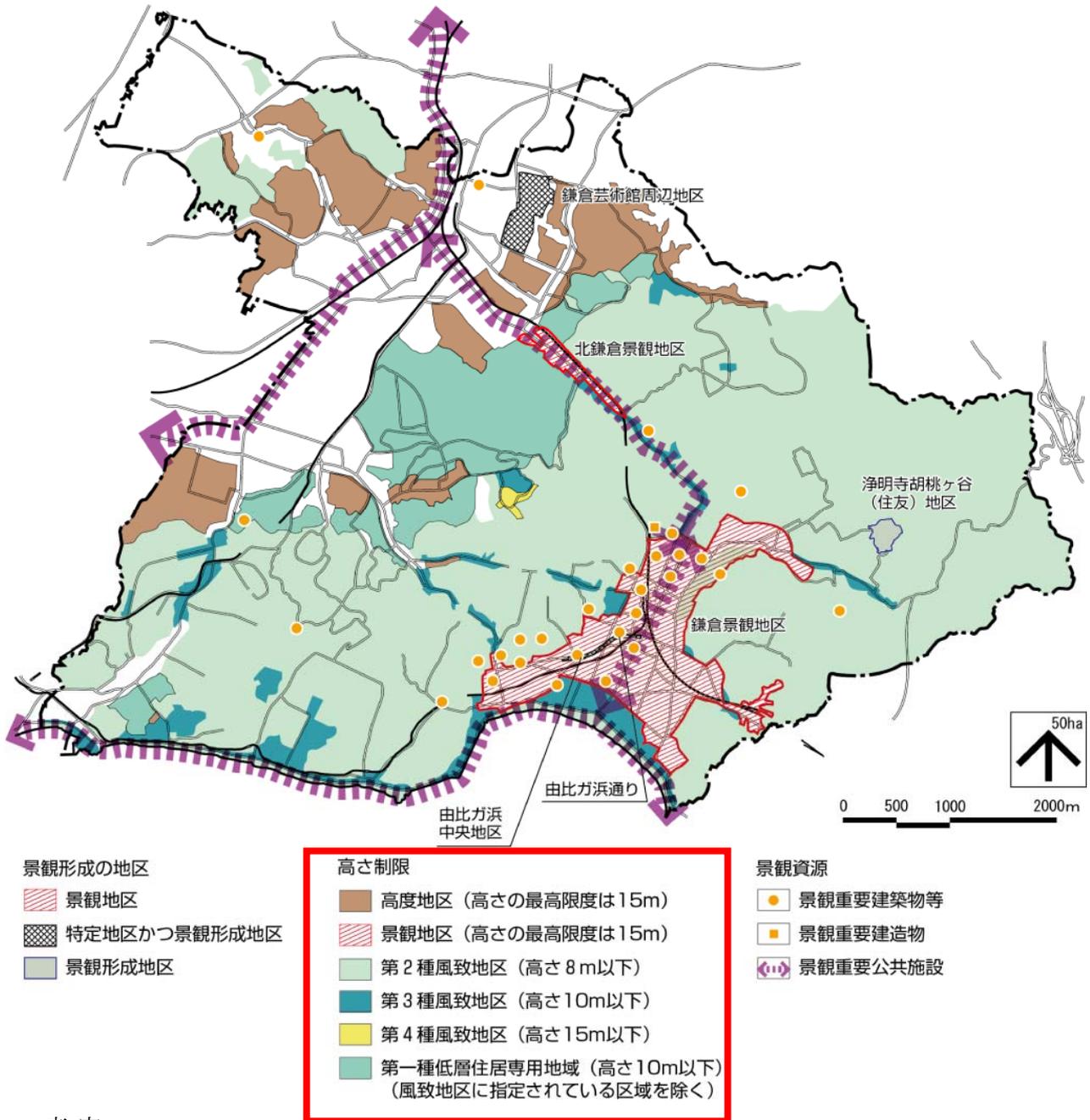
考察

古都保存法の適用と拡大が位置づけられている。

都市公園等の緑地では鎌倉 3 大緑地(台峰、常盤山、広町)が位置づけられており、これらのネットワーク化が想定されそのなかに野村総研跡地も含まれる。

4、都市 MP 景観形成の方針

図 都市景観形成の方針



考察

工業系土地利用以外は高さ制限が設定されている。鎌倉市中心部の最高高さは15m、風致地区は8mから15m以下とされている。15mの高さ制限は観光客などで混雑する古都の景観を一定程度静かなものとして保っているが、一方で市街地再開発への対応としては厳しい制約条件となっている。

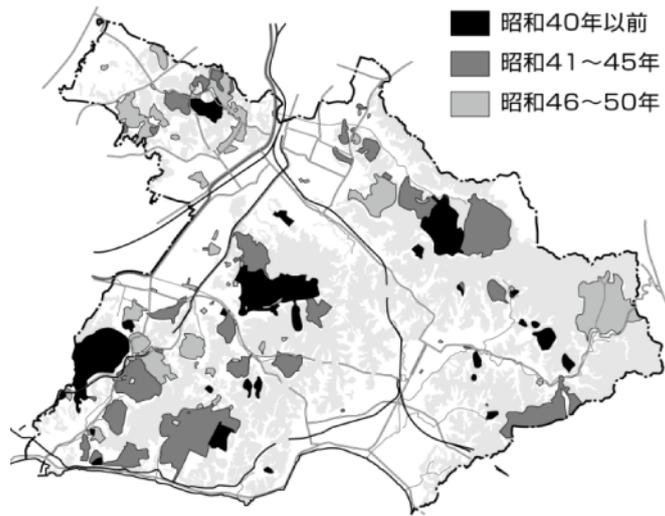
5、都市 MP 交通システム整備の方針

図 交通システム整備の方針



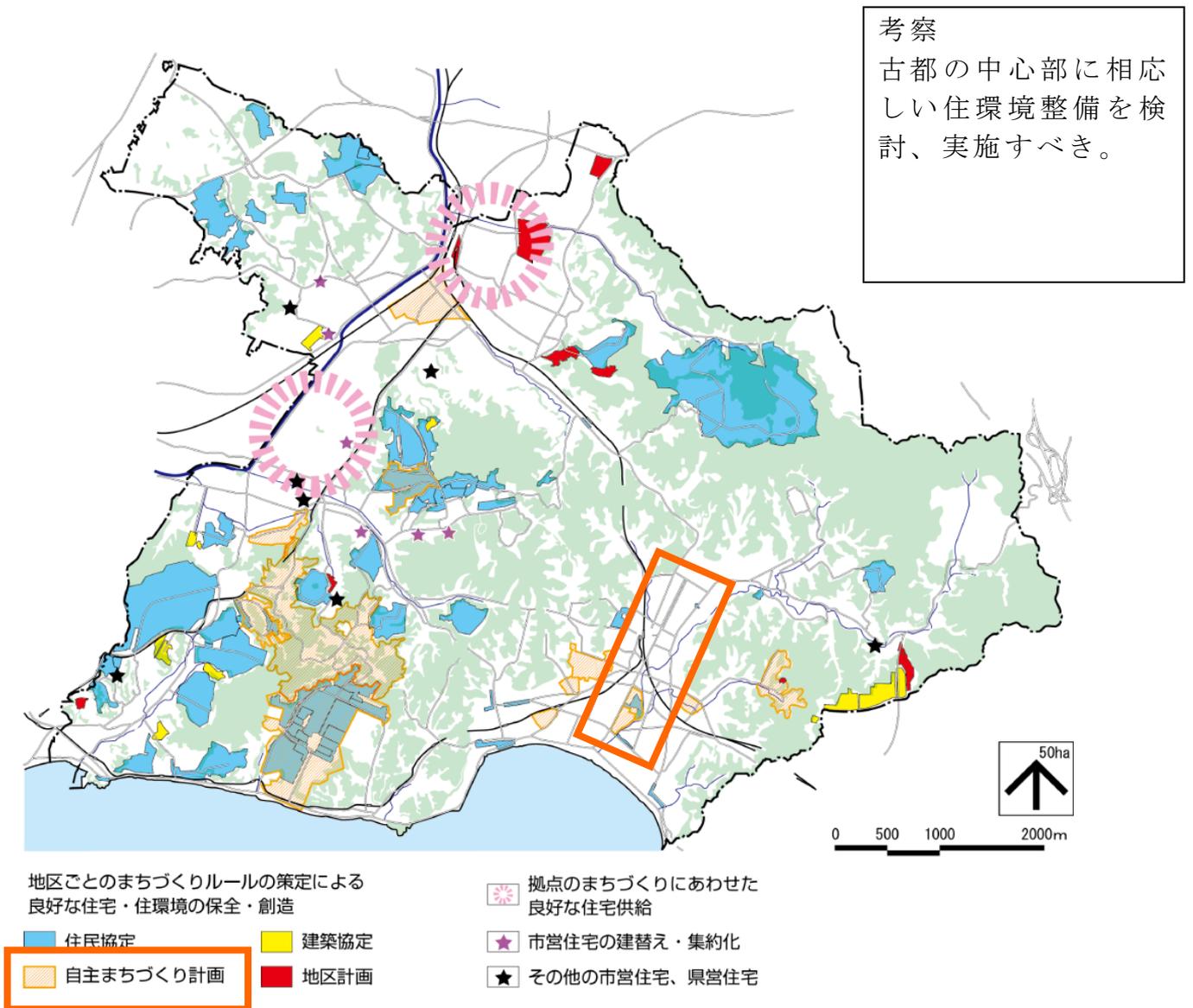
6、都市MP 住宅・住環境整備の方針

図 主な宅地開発の状況（昭和50年まで）

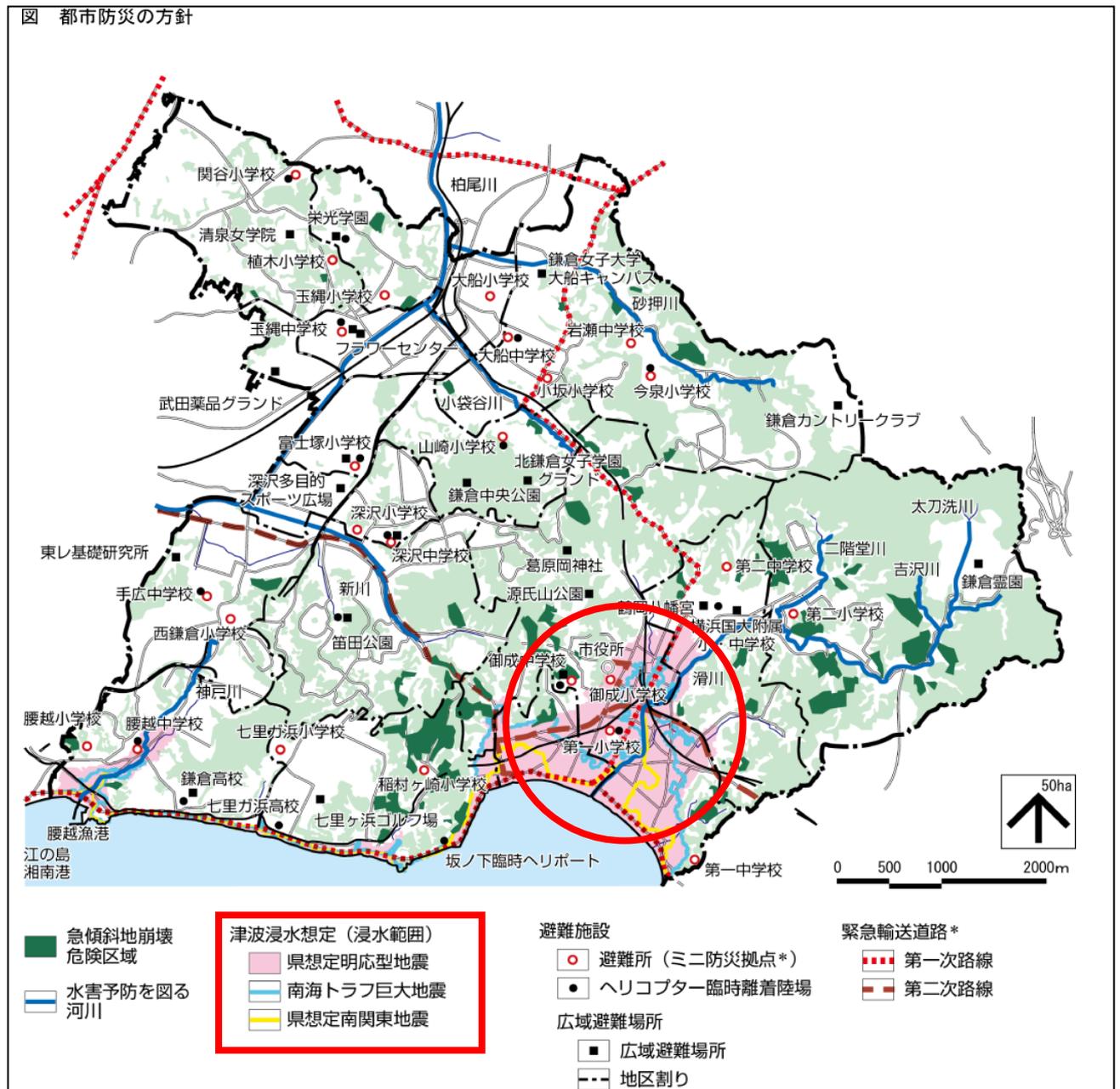


[資料] 私たちの暮らしの舞台 鎌倉のまち環境図集 (H6.5)

図 住宅・住環境整備の方針



7、都市 MP 都市防災の方針

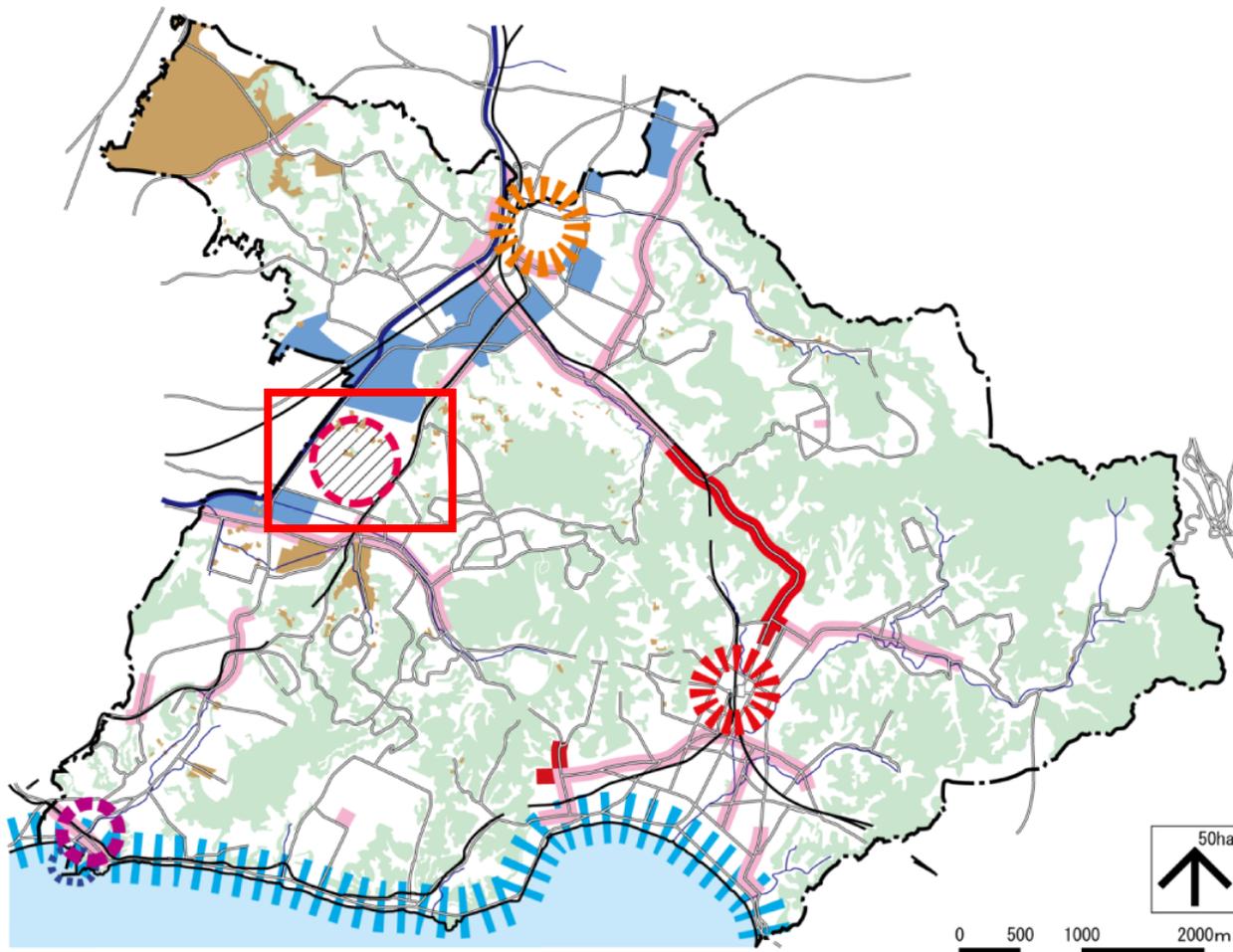


考察

中心部は浸水想定範囲となっており、災害時の避難対策が必要である。

8、都市 MP 産業環境整備の方針

図 産業環境整備の方針



- | | | | | | |
|---|---|---|-----------------------------|---|------------|
|  | 個人的な個店が集積し、回遊性や新たな店舗の発見などの、魅力や楽しみを大切にした商業拠点の形成 |  | 生活型商業地の育成 |  | 既存工業市街地の充実 |
|  | 駅前や鎌倉女子大学周辺等の大規模店舗を核として、面的に個店が充実した回遊性のある商業拠点の形成 |  | 沿道住宅地と調和する観光をいかにした沿道商業施設の充実 |  | 農業の維持・振興 |
|  | 新たな産業業務拠点の形成 |  | 海沿いの住宅地と調和した沿道商業施設の充実 |  | 漁業の振興 |
|  | 海辺の立地をいかにした生活、観光、地域拠点の形成 | | | | |

考察
 企業誘致、新産業誘致のためには深沢地域
 新産業拠点構想の早期実現が必要とされる。

9、都市MP 観光・文化・スポーツ・レクリエーション環境整備の方針

図 観光・文化・スポーツ・レクリエーション環境整備の方針



考察

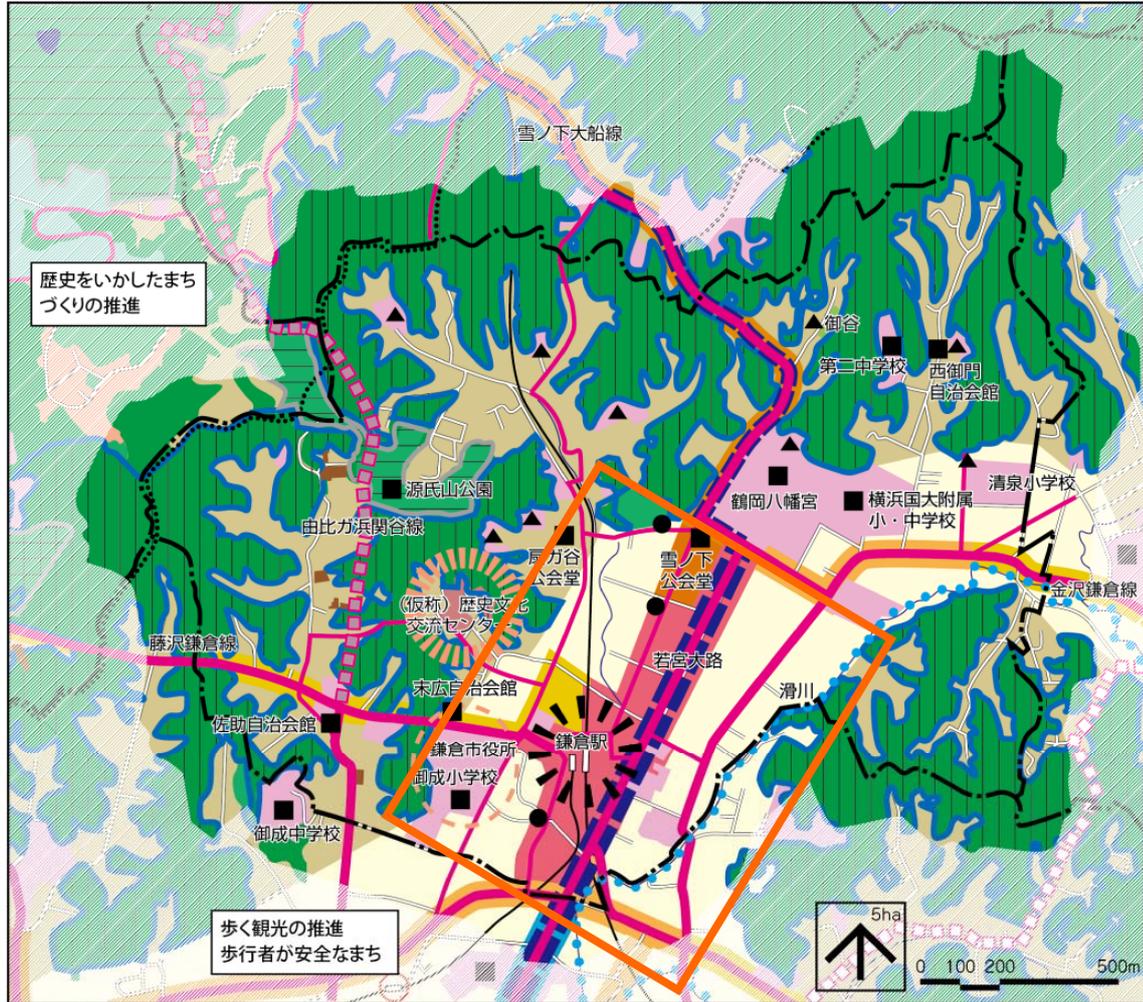
鎌倉 3 大緑地のネットワーク化が求められる。

海浜部リゾートの充実が求められる。

これらにより観光基本方針に示されている観光客増加に対応した観光の分散化を図ることが出来る。

10、都市MP 地域別方針 鎌倉中央地域

図 地域別方針……鎌倉中央地域

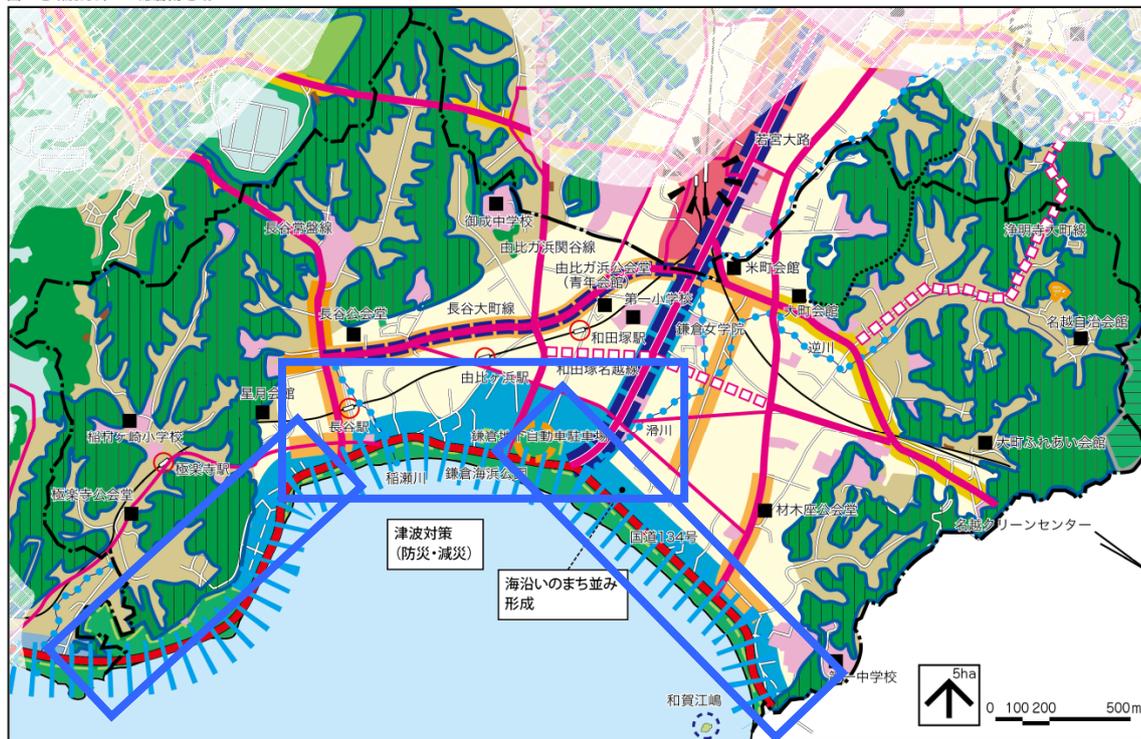


- | | | |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 古都保存法の緑（歴史的風土保存区域及び特別保存地区の指定地内の緑地） 身近な緑 自然的公園としての緑 都市公園等の緑 歴史公園としての整備 生産緑地地区 河川（滑川） | <ul style="list-style-type: none"> 旧鎌倉低・中層住宅地 谷戸の住宅地 沿道住宅地 海浜住商複合地 まち並み型商業地 住商複合地 観光型住商複合地 公共公益施設等 新たな都市機能の導入 洋館、和風建築物等 その他歴史的遺産 地域の防災やコミュニティ拠点 | <ul style="list-style-type: none"> 由比ガ浜関谷線日区間の変更（ルート・形式等） 地域間を結ぶ主要道路 生活道路 若宮大路沿道のまち並み形成 三の鳥居～北鎌倉駅方面沿道のまち並み形成 ハイキングコース 駅周辺商業地 市役所、御成小学校周辺の公共施設 （仮称）歴史文化交流センターの整備 地域別の概ねの区域を示す字界 |
|---|--|---|

考察
現状は景観上混乱をきたしている。
今後古都の中心部に相応しい環境、景観作りを行う。

1 1、都市 MP 地域別方針 鎌倉南地域

図 地域別方針……鎌倉南地域



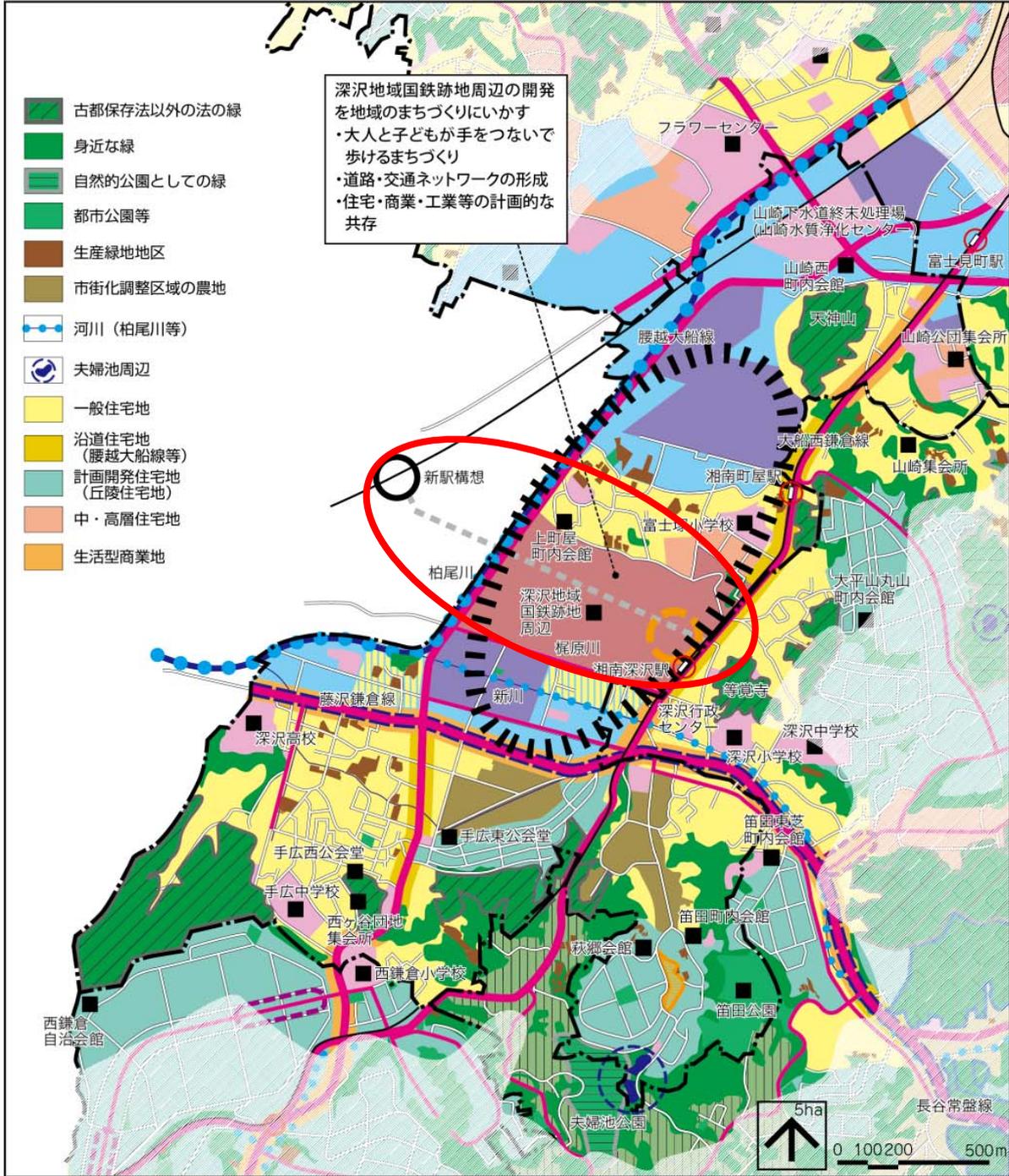
- | | | | | | | |
|------------------------------------|-------------|---------|---------------|----------------|-------------------|------------------------|
| 古都保存法の線（歴史的風土保存区域及び特別保存地区の指定地内の緑地） | 生産緑地地区 | 谷戸の住宅地 | 観光型住商複合地 | 商店街のまち並み形成 | 生活道路 | 浄明寺大町線の廃止
和田塚名越線の廃止 |
| 身近な緑 | 河川（滑川、稲瀬川等） | 沿道住宅地 | 公共公益施設等 | 地域の防災やコミュニティ拠点 | ハイキングコース | 海岸線の津波対策
道路、海辺の美観向上 |
| 都市公園等の緑 | 和賀江嶋 | 海浜住商複合地 | 地区計画 | 骨格的な道路（国道134号） | 地域交通拠点 | 地域別の概ねの区域を示す字界 |
| 鎌倉海浜公園施設 | 旧鎌倉低・中層住宅地 | 生活型商業地 | 若宮大路沿道のまち並み形成 | 地域間を結ぶ主要道路 | パークアンドライド*
駐車場 | |

考察

新たな産業誘致や居住環境を含めた海浜リゾートの機能、景観、環境が求められる。

1 2、都市 MP 地域別方針 深沢市街地域

図 地域別方針……深沢市街地域

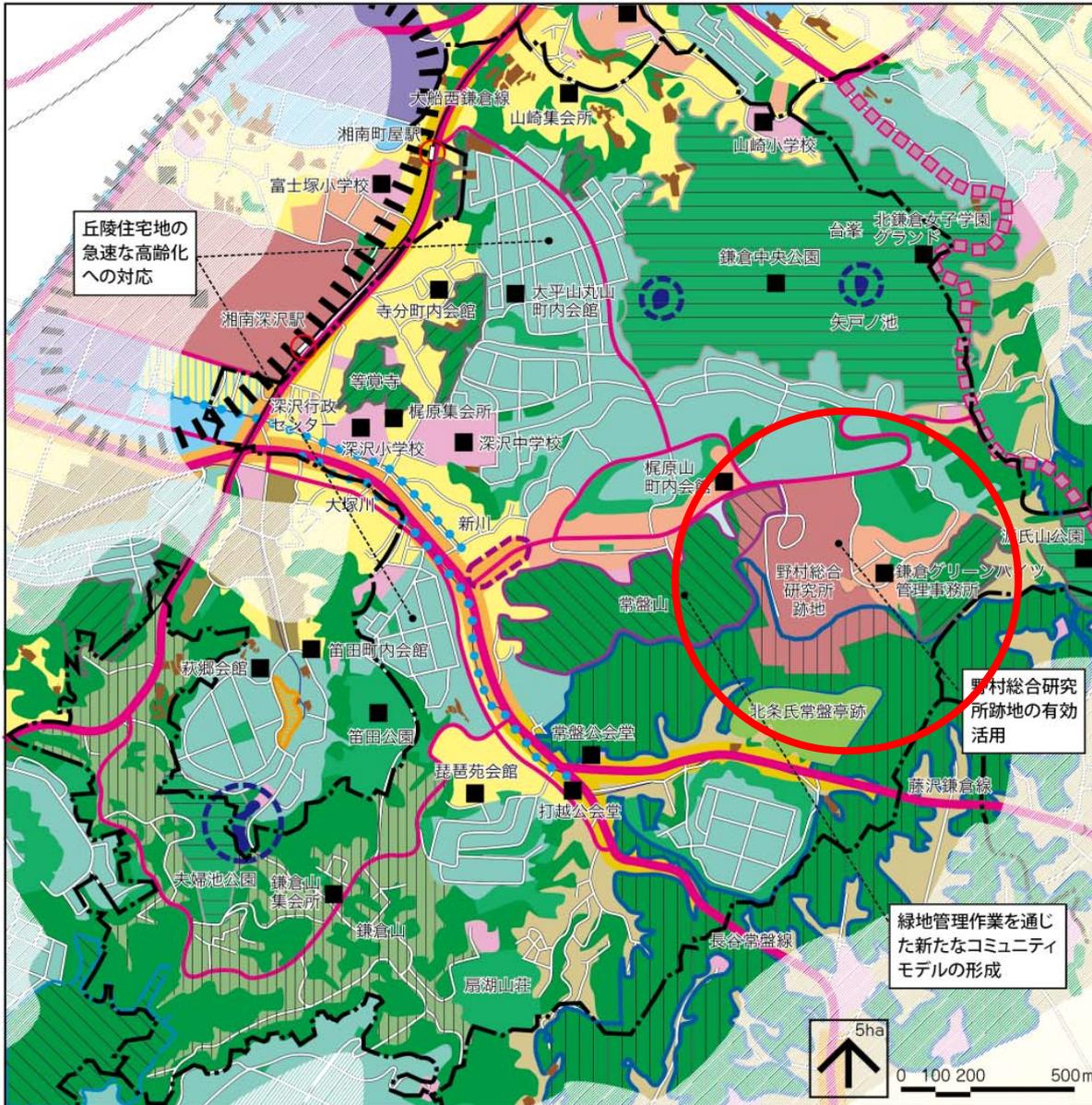


- | | | |
|-------------------|---------------------------|------------------|
| 産業地 | 地域生活拠点 | 地域交通拠点 |
| 産業複合地 | 地域の防災やコミュニティ拠点 | パークアンドライド*駐車場の整備 |
| 産業複合地における土地利用転換地等 | 地域間を結ぶ主要道路 (藤沢鎌倉線、長谷常盤線等) | 深沢地域国鉄跡地周辺拠点の整備 |
| 公共公益施設等 | 生活道路 | 地域別の概ねの区域を示す字界 |
| 新たな都市機能の導入 | 新駅の整備構想等に伴う交通ネットワークの検討 | |
| 地区計画 | 藤沢鎌倉線沿道 | |

考察
新産業誘致のための構想実現を図る。

13、都市MP 地域別方針 深沢丘陵地域

図 地域別方針……深沢丘陵地域

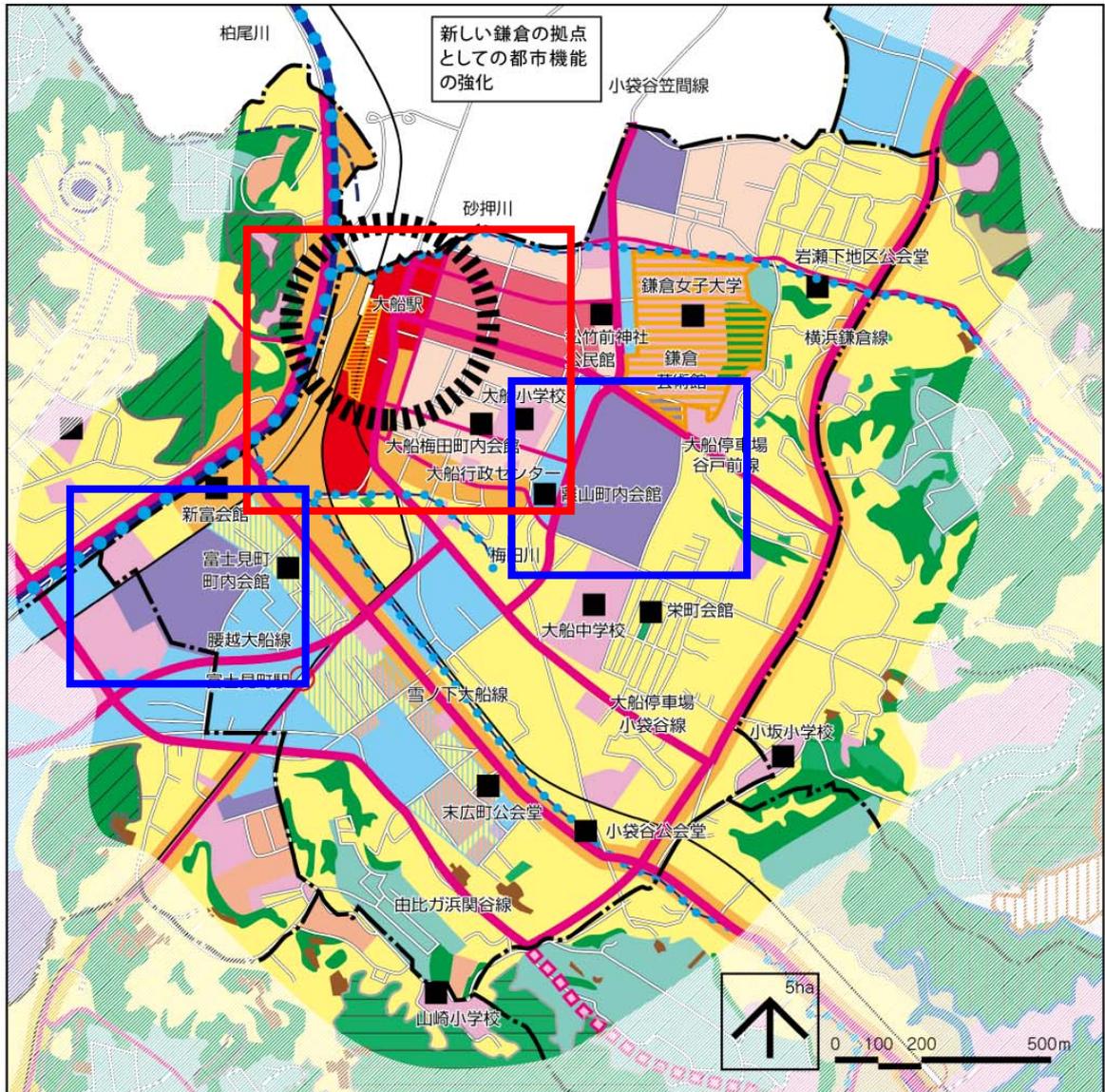


- | | | | |
|------------------------------------|-------------------|----------------|------------------------|
| 古都保存法の緑（歴史的風土保存区域及び特別保存地区の指定地内の緑地） | 谷戸の住宅地 | 公共公益施設等 | 由比ガ浜関谷線B区間の変更（ルート・形式等） |
| 古都保存法以外の法の緑 | 一般住宅地 | 新たな都市機能の導入 | 地域間を結ぶ主要道路 |
| 身近な緑 | 沿道住宅地 | 地区計画 | 生活道路 |
| 自然的公園の緑 | 計画的開発住宅地（丘陵住宅地） | 地域生活拠点 | 地域交通拠点 |
| 都市公園等の緑 | 林間住宅地（鎌倉山） | 地域の防災やコミュニティ拠点 | 地域別の概ねの区域を示す境界 |
| 歴史公園としての整備 | 中・高層住宅地 | | |
| 鎌倉広町緑地 | 生活型商業地 | | |
| 常盤山 | 産業複合地 | | |
| 生産緑地地区 | 産業複合地における土地利用転換地等 | | |
| 河川（新川、大塚川等） | | | |
| 池周辺（夫婦池等） | | | |

考察
 周辺緑地とのネットワーク化を図りながら野村総研跡地活用を推進する。

1 4、都市 MP 地域別方針 大船市街地域

図 地域別方針……大船市街地域



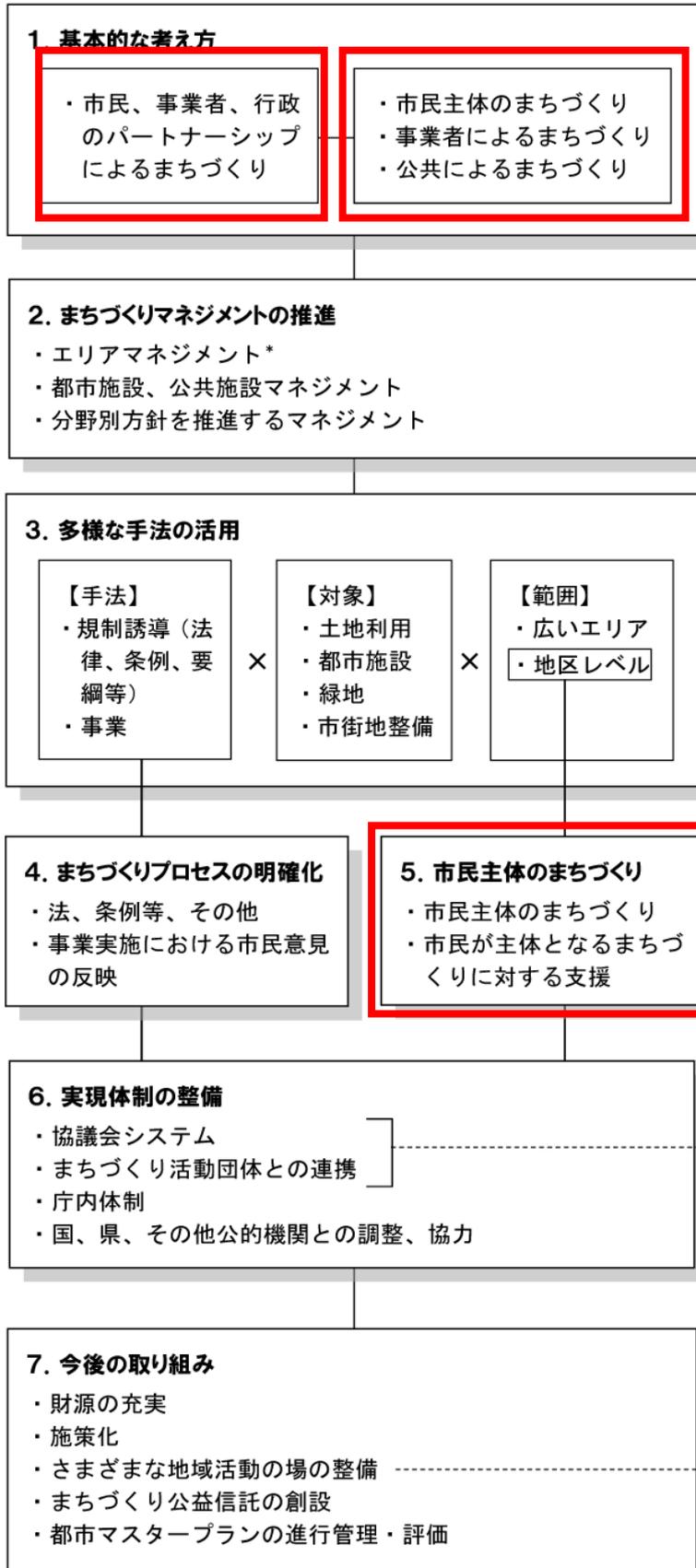
- | | | | |
|-------------|-----------------|----------------------|-------------------------|
| 古都保存法以外の法の緑 | 一般住宅地 | 産業地 | 地域間を結ぶ主要道路 |
| 身近な緑 | 計画開発住宅地 (丘陵住宅地) | 産業複合地 | 由比ガ浜関谷線B区間の変更 (ルート・形式等) |
| 都市公園等の緑 | 都市型住宅地 | (産業複合地における) 土地利用転換地等 | 生活道路 |
| 生産緑地地区 | 中・高層住宅地 | 公共公益施設等 | 地域交通拠点 |
| 河川 (砂押川等) | 広域的商業地 | 地区計画 (再開発) | 大船駅周辺拠点の整備 |
| | まち並み型商業地 | 地区計画 | 地域別の概ねの区域を示す字界 |
| | 住商複合地 | 地域の防災やコミュニティ拠点 | |

考察

産業と住宅・商業が複合した拠点を形成する。

15、実現の方途

図 実現の方途の構成



考察

実現のために市民の連携が必要である。

鎌倉市都市マスタープランの実現